

【IrfanView について】

画像加工ソフト

シェアウェアの画像ビューワ、加工ソフトです。

対応している Windows は、 32bit 版 Vista / 7 / 8 / 10

64bit 版 7 / 8 / 10 になります。



(ダウンロード・インストールの準備)

ダウンロードは、作者のページまたは、窓の杜からのダウンロードをお勧めします。

<https://www.irfanview.com/> (作者のページ)

<https://forest.watch.impress.co.jp/library/software/irfanview/> (窓の杜)

OS に合ったソフトをダウンロード、インストールしてください。

インストールすると、 と  の 2 つが入ります。



IrfanView Thumbnails は、画像一覧を表示する画面となり、

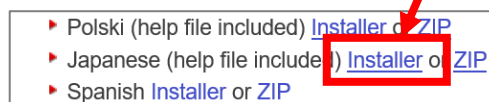
画像加工の中心は、 IrfanView になります。

インストールしたままでは使用言語が英語なので、日本語にするために「日本語化」をします。窓の杜の同ページの下にリンクがあります。

<https://www.irfanview.net/languages.htm>

リンクから、IrfanView の作者のページに進み、

言語の一覧 Japanese の Installer をクリック



ダウンロード後、「実行」ボタンをクリックし、メッセージの指示でインストールします。

インストール終了後、IrfanView を起動し、メニューバーの「Options」をクリックし、「Set file associations」をクリックします。

設定画面が表示されたら、左側の一覧から「Language」をクリックし、右の一覧から「JAPANESE.DLL」の先頭にチェックを入れ、「OK」ボタンをクリックします。

以上で使用言語が日本語に、準備完了となります。

(編集機能)

※フォトギャラリーと同じ機能を解説しています。

■左 / 右回りに回転

「画像」 - 「左へ回転」または、「右へ回転」

■サイズの変更解説①

「画像」 - 「リサイズ/リサンプル」

■自動調整（明るさ / コントラスト など）解説②

「画像」 - 「色調補正」

※フォトギャラリーでは、「色」「露出」の編集操作と同じになります。

■傾きの調整

「編集」 - 「ペイントツール」でツールを表示し、



を使い、水平にしたい部分をドラッグ

■効果

「画像」 - 「画像効果」 - 「詳細作業」

■パノラマ写真解説③

「画像」 - 「生成パノラマ画像」

■コンタクトシート解説④

「IrfanView Thumbnails」 - 「ファイル」 - 「生成コンタクトシート」

■トリミング解説⑤

トリミングしたい部分をドラッグし選択 - 「編集」 - 「編集範囲外側を削除」

■赤目補正

赤目の部分をドラッグし選択 - 「画像」 - 「選択赤目補正」

■クローンブラシ（修整）

「編集」 - 「ペイントツール」でツールを表示し、



を使い、右クリックで使いたい部分をコピーし、クリックで貼り付けます。

（ブラシサイズを大きくするには、Shift キーを押したままマウスのホイールでサイズ変更します）

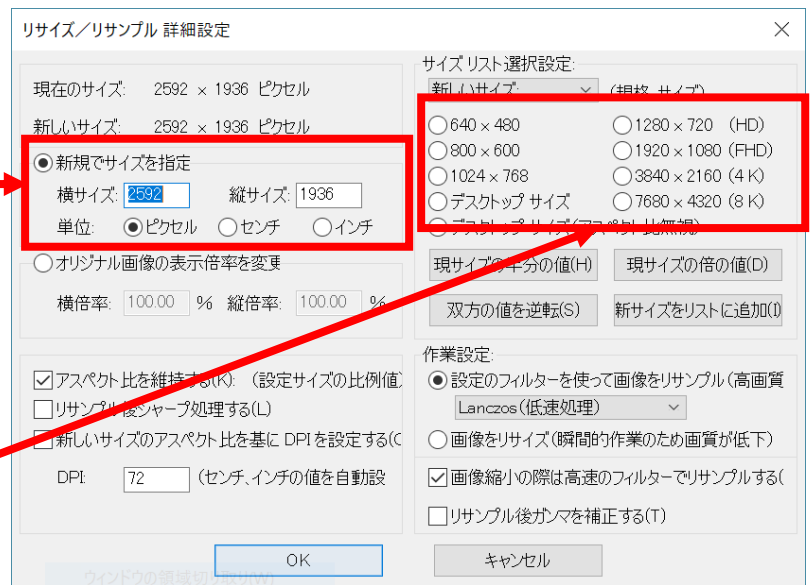
備考：「ノイズ除去」、「合成写真」、「オートコラージュ」の機能はありません。

■ サイズの変更解説①

「画像」 - 「リサイズ/リサンプル」

サイズを自由に指定して
リサイズをする時は、
ココの横または縦のサイズを
指定します。

決まったサイズの中から
選ぶならば、ココの中の
どれかをクリックします。

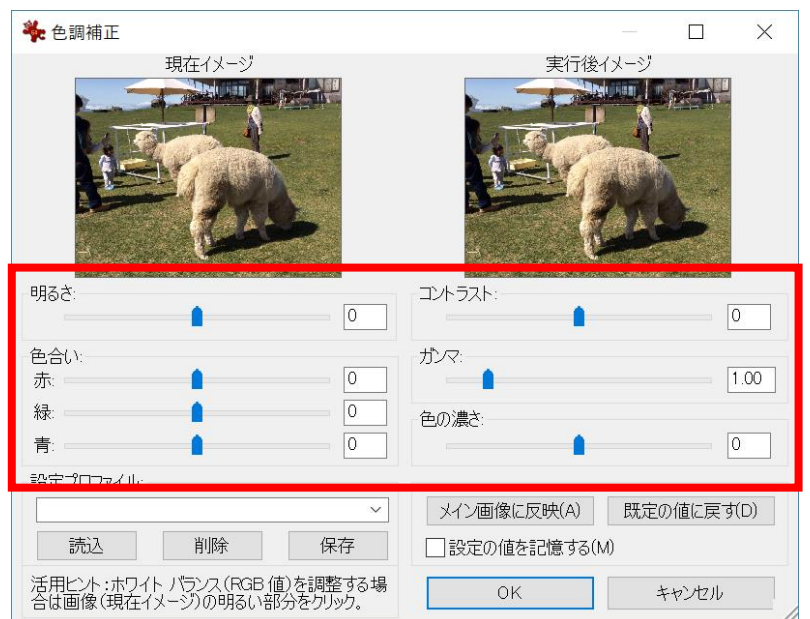


■ 自動調整 (明るさ / コントラスト など)解説②

「画像」 - 「色調補正」

※フォトギャラリーでは、「色」「露出」の編集操作と同じになります。

各レバーを左右にドラッグし
実行後イメージをみながら
調整します。



■ パノラマ写真解説③

「画像」 - 「生成パノラマ画像」

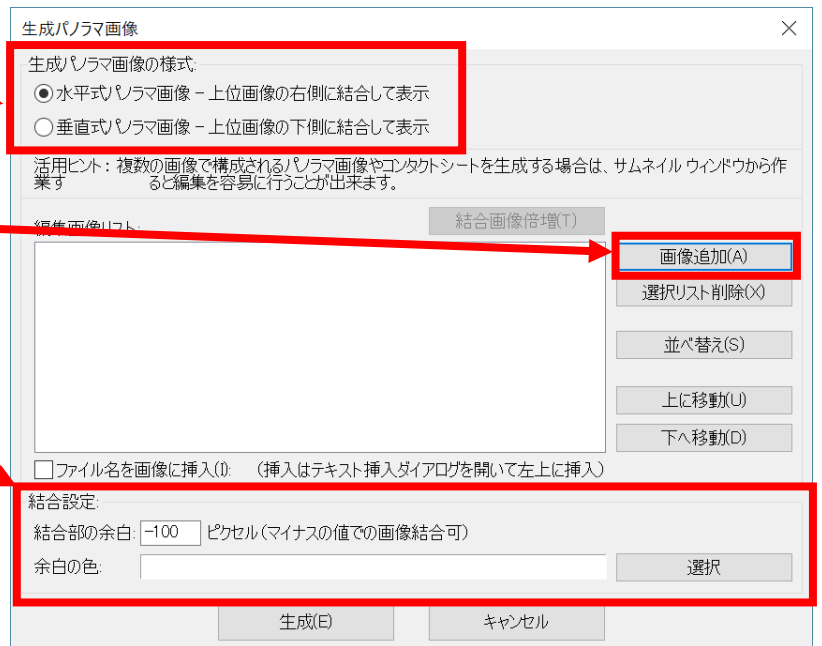
パノラマ写真というより、選択した写真をくっつけて並べる機能です。

写真を並べる方向を選び、

並べる写真を追加します。

写真と写真の間をどうするか
隙間の設定をします。

「生成」ボタンを押せば
出来上がり。

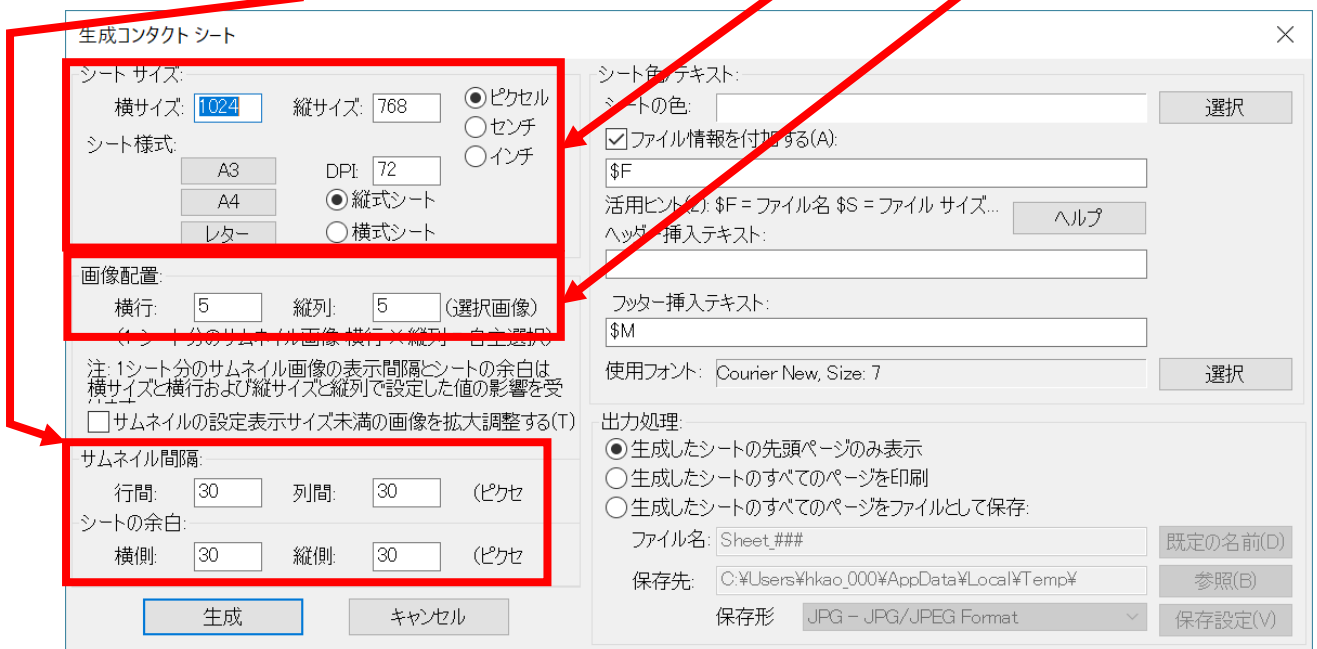


■ コンタクトシート解説④

「IrfanView Thumbnails」 - 「ファイル」 - 「生成コンタクトシート」

この機能は、サムネイル画面から操作をします。

「IrfanView Thumbnails」を起動し、コンタクトシートを作りたい写真を複数選択し、
「ファイル」 - 「生成コンタクトシート」と進み、用紙サイズ、画像配置、
写真と写真の間隔を決めて「OK」ボタンをクリックします。



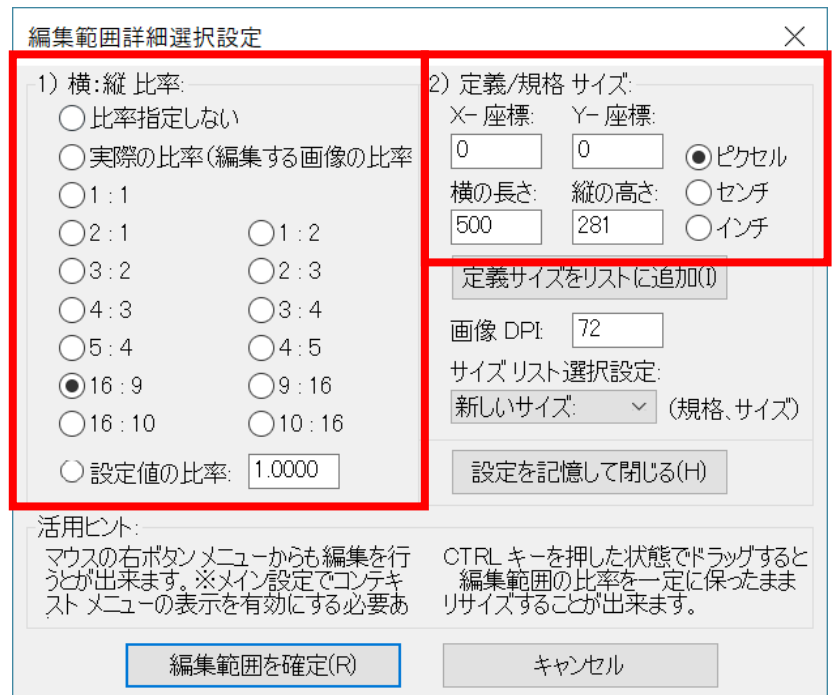
■ トリミング解説⑤

トリミングしたい部分をドラッグし選択 - 「編集」 - 「編集範囲外側を削除」

トリミングの詳細設定をしたい場合は、「編集範囲詳細選択設定」を使うことで、大きさやトリミング位置など細かく指定できます。

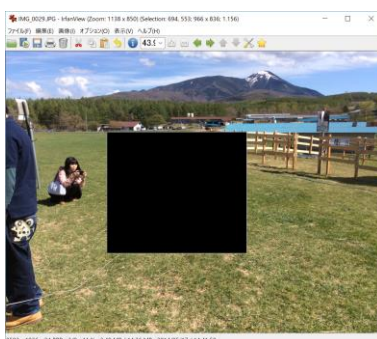
比率を指定し、
 選択する配置と大きさを
 数値で指定します。

指定したのち、
 編集範囲外側を削除と
 していきます。

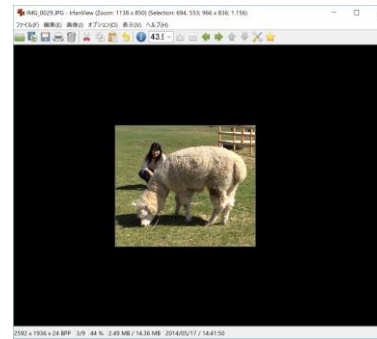


※トリミングには、、、下の2つ利用する場合があります。

編集範囲を切り取り (↓)



編集範囲外側を切り取り (↓)



(保存形式)

JPEG 以外に、さまざまな形式に保存することができます。

保存できる形式の代表としては、、 BMP、GIF、PDF、PNG、 などがあります。

操作は、「ファイル」 - 「名前を付けて保存」とすすみ、「ファイルの種類」の一覧から選択します。

選択した種類によっては、詳細設定の画面がそれぞれ表示されるので、設定します。

JPEG / GIF 形式

JPEG / GIF ファイル保存設定

JPEG ファイル:

保存品質: 低 80 高

JPG プログレッシブ方式で保存(P)

グレースケールに変換して保存(A): (設定は自分自身で記憶)

クロマ カラー サブサンプリングを無効(D): (1×1ブロックに変換)

オリジナルの EXIF 付属データを維持する(E): (同形式に限る)

オリジナルの IPTC 付属データを維持する(K)

オリジナルの JPG 付属コメントを維持する(C)

オリジナルの XMP 付属データを維持する(X)

オリジナルの JPG 画像と同じ品質で保存(Q): (大凡の品質)

EXIF 情報オリエンテーションタグのデータをリセット(R)

指定のサイズで保存(S): 150.00 KB(キロバイト)

GIF ファイル:

GIF インターレース方式で保存(I)

透過色にして保存(T)

メインウィンドウの背景色と同じ色を透過色にする

保存時透過色にする色を指定する

パレットのカラー番号で指定した色を透過色にする 0

設定プロファイル:

▼

PNG 形式

PNG / PNM / ICO ファイル保存設定

PNG ファイル:

保存圧縮レベル: 6 (非圧縮 0 ~ 9 最高値) (既定値 = 6)

指定する色を透過色にして保存(T)

アルファ チャンネルで指定の選択色を透明処理する(A)

メインウィンドウの背景色と同じ色を透過色にする(W)

PNGOUT の設定を反映して保存(P): PNGOUT 設定

PBM / PGM / PPM ファイル:

バイナリ形式で符号化して保存

アスキー形式で符号化して保存

ICO ファイル:

指定する色を透過色にして保存(G)

メインウィンドウの背景色と同じ色を透過色にする(B)